

【教育目標】 磨き合おう 助け合おう 勇気をもとう

平成29年度重点目標

地域の教育力を生かし、人とのかかわりを通して
確かな学力を育成する 心トキめく学校

知

- 友達とかかわり合いながら、考えを深める子ども
- ◇佐渡のよさに気づき、課題解決のために実践する子ども

- 職員各自の研究教科において、筋道立てて説明できる子どもが70%以上
- 9割以上の日で、家庭学習を提出する子どもが90%以上
- ◇振り返りシートに佐渡のよさの記述があり、それに基づく具体的な実践をする子どもが90%以上

- 各研究教科の思考力を高める場面において、「授業づくりシート」を全単元で作成し、授業する。
- 「筋道立てて書く力」を高める場面を全単元で設定し、指導する。
- 終会時に「犁雨郵舎（りうそんしゃ）タイム」を実施し、家庭学習の内容・方法について指導・助言する。
- ◇佐渡学の活動をふり取り、地域貢献に主眼を置いた発信・発表を学期1回以上行う。
- ◇子どもの課題意識や地域貢献意欲が高まるよう指導計画・環境を整備する。

日々の授業
の充実

徳

- 安心して学校生活を送る子ども
- ◇相手に伝わるあいさつをする子ども

- 学校が楽しいと感じる子どもが95%以上
- ◇相手に伝わるあいさつができる子どもが80%以上

- 全学級で人間関係づくりや自己肯定感を高めるための活動を毎月行う。
- 心の健康チェックの実施とそれに基づく教育相談を学期に1回以上行う。
- ◇毎月、あいさつ強調週間に、各学年が順番にあいさつ運動を行う。
- ◇あいさつがよい子の学級・全校への紹介、あいさつに関する講話・指導を毎月行う。

体

- 望ましいリズムで生活し、進んで体を動かす子ども

- ノーゲーム・ノーメディア強調週間の取組で70点以上の子どもが70%以上

- 各自でめあてを立てて取り組むノーゲーム・ノーメディア強調週間を年4回行う。
- 強調週間前に、望ましい生活習慣づくりに関する指導を全学級で行う。
- ノーゲーム・ノーメディア強調週間の結果を毎回たよりで保護者に紹介し、啓発する。

保護者・地域の参加・参画・連携

- PTA活動
- サポート委員会
- 読み聞かせ
- トキっ子学習塾
- クラブ活動
- 大人のあいさつ隊
- 学校田活動
- いきいき学級
- 秋の遠足
- トキっ子を語る会
- 商工会イルミネーション事業